

奥能登原木しいたけ

「のとてまり」・「のと115」だより

＜発行者＞ 奥能登原木しいたけ活性化協議会、石川県農林総合研究センター(能登駐在)

○昨シーズンの出荷実績について

| | H30年度 | | H29年度 | |
|------------|---------|----------|---------|--------|
| | 出荷量 | 市場価格 | 出荷量 | 市場価格 |
| のとてまりプレミアム | 214個 | 2,594円/個 | 715個 | 962円/個 |
| のとてまり | 4,345個 | 1,229円/個 | 8,867個 | 547円/個 |
| 共選のと115(※) | 29,645個 | 207円/個 | 19,706個 | 184円/個 |
| 合計 | 34,204個 | | 29,288個 | |

※昨シーズンから共選出荷基準を変更しました。
(傘の大きさ7cm以上(H29:7.5cm以上)、肉厚3cm以上、巻き込みのあるもの)

○生産量減の要因

昨シーズンの“のとてまり”出荷量が減少した原因としては、11月上旬に気温が高く、雨がほとんど降らなかったことにより、しいたけの芽数が減少したためと考えられます。

この対策として、ハウスに入れる前の9～11月に原基形成のために水分をしっかりと与えることが必要です。

雨が不足する場合は、散水機の利用も効果的です。



散水試験の様子(能登駐在)

○7月～9月までの原木管理について

高温多湿な季節を迎え、良質なほだ木を作るためには雨と風が当たるようにすることが重要です。

本伏せは単純にほだ木を組み替える作業ではありません。ほだ木をしっかりと観察し、菌が充分まわっているか、まわっていないのなら何が原因か考えて伏せ込むことが収穫量に影響します。また、害菌の発生も増えるので、直射日光(特に西日)や通風が充分か本伏せ込みした後も、ときどき確認しましょう。

新たに栽培を開始する方への原木購入費の助成について

県では、原木しいたけ“のとてまり、のと115”の生産者、生産量を増やすため、協議会による幹旋原木を購入し、新たに栽培を始める方を対象に、原木購入に係る経費の一部の補助を行います。

しいたけ栽培を行っていない周囲の方への声かけをお願いします。新規生産者の仲間を増やしましょう！

条 件 : 新たに原木しいたけ栽培をはじめ、のとてまり、のと115の共選事業へ出荷を行う方。

また、次年度以降も、同数以上の導入計画があること。

助成対象 : 令和元年度幹旋原木購入本数が500本以上

助成金額 : 購入額の1/2以内

幹旋の原木の注文とりまとめについて

・注文とりまとめスケジュール等問合せ先:各JAしいたけ担当者

JAおおぞら(営農推進課) Tel 0768-52-3813

JAすずし(営農課) Tel 0768-82-7505

JA内浦町(営農経済課) Tel 0768-72-2678

講習会等の実施について

今年度も原木伐採講習会、基礎講座等の開催を予定しています。

詳細が決まり次第JA等を通じご案内したいと思いますので、是非ご参加ください。



協議会事務局の担当者が変わりました！



今春から、協議会事務局を担当します脊戸大樹です。

皆さまとともに奥能登の原木しいたけを盛り上げていけるよう精一杯頑張りますので、よろしくをお願いします！

JA全農いしかわ(穴水事務所)

Tel 0768-52-1240